

くすりの安全性を確かめる ～発がん性分析法の意義と現状～

新薬の開発競争が熾烈を極めていますが、最も大事なことは、発がん性など薬害の恐れがないことを確認することです。薬害の歴史、薬の安全性試験、講師が開発し注目を浴びている発がん性を予測する試験法、がんの未病改善などについて紹介いただきます。

- 講師 神奈川県衛生研究所 理化学部 主任研究員
博士（薬学）大森 清美 氏
- 開催日 平成 30 年 10 月 14 日(日)
- 会場 鎌倉福祉センター大ホール(鎌倉中央図書館裏)

午後 1 時 15 分	受付開始
午後 1 時 45 分	開会
午後 1 時 50 分	講演開始
午後 3 時 50 分	講演終了

資料代 湘現会員 なし

当日のみの参加者 500 円

照会先 メール pr@syogenkai-n.sakuranet.ne.jp

湘現会で検索 湘現会ホームページ参照

または 桑原啓二 046-872-2213(電話 FAX 兼用)

主催 湘現会(湘南鎌倉生涯現役の会)

後援 鎌倉市教育委員会